

水産物のHACCPシステム導入は、 JFIC日本食品検査へご相談ください



水産物の輸出を積極的に進めたい

HACCP制度化の時代に
認証取得をアピールしたい

自社の衛生管理の活動について
軸となるシステムを作りたい

自社の衛生管理の取り組みが
妥当であることを証明したい

そんな時に！

◆対応可能なHACCP規格

水産食品加工施設HACCP認定(米国向けHACCP)

認定機関: 一般社団法人日本食品認定機構

※米国への輸出の予定や実績がなくても取得・継続が可能です

EU向けHACCP水産加工施設認定

認定機関: 農林水産省

※当法人は、EU向けHACCPのコンサル可能機関です

1. No.1の実績

水産物のHACCPシステムの導入支援は国内No.1です。この豊富な経験をもとにした的確なHACCP導入支援が可能です。

2. 全国対応

全国各地(札幌・仙台・東京・名古屋・神戸・福岡)に、コンサルタント(日本食品認定機構の登録専門家)を配置しており、迅速な対応が可能です。

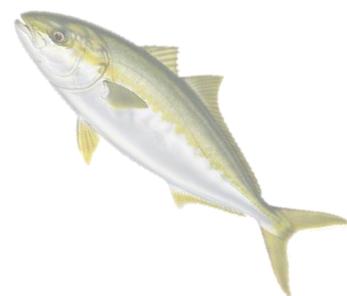
3. トータルサポート

HACCP導入支援だけではなく、食品衛生や表示に関するセミナーや各種試験分析等も行っており、**食品安全のトータルサポートが可能です。**

HACCP認定取得までの導入支援の流れ



JFICは持続可能な仕組みの構築を目指しており、現場の負担を最小限にした導入支援を行います。



現状把握

JFICが現状を確認し、認証に向けて実施しなければならないことを明確にします。

HACCPシステム構築

製造現場の改善、一般的衛生管理（PRP）及びHACCP関連資料の作成をJFICが支援を行い、HACCPシステムを構築して頂きます。

構築したHACCPシステムの運用

構築したシステムを運用して頂き、JFICが検証作業の支援して、より実践的で有効なシステムの改善をして頂きます。
※検証活動等を目的とした試験分析のお手伝いも可能です。

模擬審査及び改善

本審査の前のJFICによる模擬審査を行い、審査に向けた課題を明確にして、改善を行い、審査を受ける前の最終準備を行います。

本審査

JFICが審査に立会い、スムーズな審査の進行を支援します。また、本審査での指摘事項について、改善を支援します。

認定取得

※一般的な認定取得の事例です。
認定の種類、目的、施設、進捗状況等によって異なる場合があります。

HACCPシステム導入支援及び分析試験については、一般社団法人大日本水産会の半額補助を活用できる場合があります。まずは、ご相談ください。
また、大日本水産会のHACCP 3日間講習会（水産物対象）には、多くの場合、JFICコンサルタントが講師として参加しておりますので、お気軽にお声がけください。

【問合せ先】一般財団法人 日本食品検査 事業開発部門

〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23 JSプログレビル3F

TEL.03-6436-8773 FAX.03-3765-1680

<https://www.jffic.or.jp/>

